

2025年12月16日
株式会社日立製作所

Astemo 株式会社株式の一部譲渡について

株式会社日立製作所(以下、日立)は、本日、日立が保有する Astemo 株式会社(以下、Astemo)^{*1} の普通株式の一部を、本田技研工業株式会社(以下、本田技研工業)に譲渡(以下、本株式譲渡)する契約を、本田技研工業と締結いたしましたのでお知らせします。

*1 日立は、2023年10月16日付で Astemo の普通株式を一部譲渡し、同社は日立の持分法適用会社となりました。

2023年10月16日付 日立ニュースリリース「子会社の異動(株式譲渡)完了のお知らせ」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2023/10/1016.pdf>

日立は、日立が保有する Astemo の普通株式 21%を本田技研工業に譲渡(譲渡価格 約 1,523 億円)します。本株式譲渡により、Astemo の議決権所有割合は、現在の日立：本田技研工業：JICC-01^{*2} = 40.0% : 40.0% : 20.0%から、19.0% : 61.0% : 20.0%に変更となります。今後、競争法その他の法令等に基づき必要なクリアランス・許認可等の取得を経て、2027年3月期第1四半期中に本株式譲渡を実施する予定です。

本株式譲渡の結果、Astemo は日立の持分法適用会社ではなくなりますが、日立は引き続き株主として、IPO を視野に入れ、デジタル技術を中心とした支援を通じて、Astemo の持続的成長と企業価値の向上をサポートします。

*2 JIC キャピタル株式会社の 100% 子会社である JICC-01 合同会社が運用する JICC-01 投資事業有限責任組合

日立は、本株式譲渡による資金をキャピタルアロケーション方針に則って活用することで、企業価値の最大化と経営計画「Inspire 2027」達成に向けて、成長を加速していきます。

なお、本株式譲渡による、日立の連結業績への影響は重要ではありません。

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティビティの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2024年度(2025年3月期)売上収益は9兆7,833億円、2025年3月末時点で連結子会社は618社、全世界で約28万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.co.jpをご覧ください。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
